

要領様式第2号

出張報告届

令和 2年 8月 31日

吹田市議会議長様

会 派 名 民主・立憲フォーラム

出張者氏名 西岡 友和 

..... (印)

..... (印)

..... (印)


..... (印)

..... (印)

..... (印)

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	全国市町村国際文化研修所		
期間	令和2年8月24日 から 8月25日まで2日間		
出張の成果	別紙のとおり		
備考	令和2年度	認 印	会派代表者
	市町村議会議員研修〔2日間コース〕 「自治体予算を考える」		

吹田市議会事務局
'02.8.31
受付

令和2年度 市町村議会議員研修「自治体予算を考える」を8月24日(月)から8月25日(火)までの2日間、受講した。

プログラムは、初日8月24日【①講義】自治体予算の原則 【②講義】歳入予算の基礎とチェックポイント 【③演習】各自治体の予算編成 について、今回の講義の全体像について理解を深めた。

二日目8月25日は、【④講義】財政の現状把握 【⑤演習】意見交換、まとめ 以上の5項目にわたり、全て武庫川女子大学教授の金崎 健太郎氏より受講した。

地方議会は、広く住民の意見や要望を把握し、議論することによって、住民の未来を創造する役割を担っている。国や地方の財政状況は今後、ますます厳しくなる一方であり、住民の代表として一番身近な存在である地方議会は、まちの財政状況や施策を把握・議論することが、ますます重要となっている。

今回の研修には、全国から45名の地方議員が参加しており、そのほとんどが期数の浅い議員(大方は1期)であり、講師も丁寧に自治体の財政問題について、とてもわかりやすく説明をいただいた。

本市における議会での予算審議や、決算審議など、議員として最も重要な『財政』につき、あらためて理解できた。引き続き、財政問題をターゲットに、研修参加など自己研鑽にはげみ、本市の財政の無駄をなくす決意だ。